

特選講師情報

リストNo 14968

2025/06

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講 師 陣 (敬称略)



講演料： B

世界情勢を経済から読み解く

● 経済安全保障とは何か

鈴木 一人

東京大学公共政策大学院教授/国際文化会館地経学研究所長

立命館大学大学院国際関係研究科修士課程修了、英国サセックス大学大学院ヨーロッパ研究所博士課程修了(現代ヨーロッパ研究)。筑波大学大学院人文社会科学専攻専任講師・准教授、北海道大学公共政策大学院准教授・教授などを経て2020年10月から東京大学公共政策大学院教授。国連安保理イラン制裁専門家パネル委員(2013-15年)。2022年7月、国際文化会館の地経学研究所(IOG)設立に伴い所長就任。

(他のテーマ) ■ 国家安全保障戦略における経済安全保障
■ 地経学的変動の時代へ



講演料： D

斬新な切り口で日本外交を戦略的な視点から分析

● 最新の国際情勢と日本経済に与える影響

宮家 邦彦

外交政策研究所代表・立命館大学客員教授

1953年神奈川県生まれ。1978年東京大学法学部を卒業後、外務省入省。76～77年米ミネソタ大学、台湾師範大学、79年カイロ・アメリカン大学、81年米ジョージタウン大学で語学研修。82年7月在イラク大使館二等書記官、86年5月外務大臣秘書官、91年10月在米国大使館一等書記官、98年1月中近東第一課長、同年8月日米安全保障条約課長、2000年9月在中国大使館公使、04年1月在イラク大使館公使、イラクCPA出向、04年7月中東アフリカ局参事官などを歴任。05年8月外務省を退職し、現職。立命館大学客員教授、キャングローバル戦略研究所研究主幹。2022年10月より内閣参与。

(他のテーマ) ■ 世界の動向と日本外交
■ 地政学と日本の大戦略 コロナで変わったこと、変わらなかったこと



講演料： C

● 日本政治外交の課題

岩田 明子

ジャーナリスト

1996年、NHK入局。岡山放送局配属。地方記者として岡山県警察、岡山地方裁判所、岡山地方検察庁を担当。2000年、東京放送センター報道局政治部へ異動、官邸記者クラブ所属。2002年、当時官房副長官だった安倍晋三の番記者を担当し、以来、外務省や清和会、民主党政権時代には菅グループを担当しつつも、20年以上に渡って安倍元総理を取材。国際会議も数多く取材。2008年、外務省記者クラブに所属、北朝鮮問題を担当。2009年、政権交代を経て鳩山由紀夫内閣の菅直人副総理の担当を務める。2013年、NHK解説委員室へ異動、政治担当の解説委員と政治部の記者職を兼務。2022年7月、NHK退局、ジャーナリストとして報道番組に出演する一方で、月刊誌や専門誌などで執

(他のテーマ) ■ 日本の政治と外交

● 変わるリーディング産業の条件

中山 淳史

日本経済新聞社 コメンテーター

1989年上智大外国語学部卒、日本経済新聞社入社。編集局産業部、米州総局(ニューヨーク)、証券部などを経て、2010年に産業部編集委員兼論説委員、13年から企業報道部次長兼編集委員。自動車、電機、運輸などを担当(産業動向、経営トレンドに精通)。17年2月から現職。「GEと東芝」「移動の未来」「カルロス・ゴーン事件」などで執筆、講演多数。'01年の米同時テロをニューヨーク駐在時に取材。学生時代にアルゼンチン留学も経験。

(他のテーマ) ■ 揺らぐ世界経済と日本企業
■ 自動車産業をめぐる世界の動向



講演料： B

● 凹凸は魅力。多様な個性を活かす人材育成術 ～自ら考え、動き、挑戦する人材を育てる

梅原 千草

株式会社SmiLearn代表取締役

2000年 関西大学卒業後、合同会社ユー・エス・ジェイ入社(新人社員1期生)。ユニバーサル・スタジオ・ジャパン グランドオープンに携わる。開業後はアトラクション(Terminator2:3D、BackDraft)運営責任者。'02年人事部配属。採用から教育、制度構築を担当。I'll be back制度、永年勤続表彰などユニークな制度を導入。採用における企業ブランディング作りから仕組み構築、実行までの責任者として携わる。'10年ユー・エス・ジェイ社内大学創設。変革期の組織における唯一の人事女性マネージャーとして、幅広い分野で活躍。'15年SmiLearn設立。法人・自治体・教育機関で、人材開発コンサルタント及び研修・講演講師として活動。

(他のテーマ) ■ 組織に変革を起こす人材マネジメント～USJのV字回復を支えた組織づくりとは
■ 元USJマネージャーから学ぶ組織を変える職場コミュニケーション～周囲を巻き込み組織を強くす



講演料： B

「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとしてお馴染み！

● ちょっと変かな？最近の天気～異常気象と気象災害への備え

天達 武史

気象予報士

1975年神奈川県生まれ。97年御茶ノ水美術専門学校卒業後、9年間ファミレスに勤務。目の前が海だったため、天気で客数が大きく変化。過不足なく食材を発注する為に気象予報士を目指し、2002年7回目の挑戦で試験に合格。05年からフジテレビ系列「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとして出演。天気の「天」に達人の「達」と書いて天達、災害を防ぐ使命を持って、天気の達人を目指し、分かりやすく、興味を持ってもらえるような天気予報が人気に。著書に『気象予報士天達流四季の暮らしと二十四節気の楽しみ方』『アマツさん、ネコが顔を洗うと雨って本当ですか？』など

(他のテーマ) ■ 天気の達人、天達と考える気候変動と地球の未来
■ 天気の達人、天達と考える「天気」と「防災」



講演料： C

百戦錬磨のプロ経営者

● 外国人経営者が考えるリーダーシップの在り方

ハロルド・ジョージ・メイ

アース製薬など社外取締役

1963年オランダ生まれのオランダ人。ニューヨーク大学修士課程修了。ハインケン・ジャパン、日本リーバ(現ユニリーバ・ジャパン)、サンスター、日本コカ・コーラ副社長を経て、2015年にタカラミー代表取締役社長となり、赤字経営から大幅黒字回復を成し遂げ、過去最高の売上げ・利益を達成。2018年に新日本プロレスリング代表取締役社長兼CEOに就任。過去最高の売上げ・利益を出し、20年10月退任。現在、アース製薬、コプロラ、アリナミン製薬などで社外取締役を務める。

(他のテーマ) ■ 今の組織をもう一度見直そう
■ 日本のビジネスを世界へ～大胆なトランスフォーメーションの軌跡



講演料： B

歴史は活用してこそ意義がある！

● 歴史に学び、未来を読む

加来 耕三

歴史家・作家

新鋭な感性と現代に活かす史実の新しい断面を解析し、伝説や通説になった 歴史のウソに鋭くメスを入れる作家・歴史家。奈良大学文学部研究員を経て著作活動に入り、講演活動のほかTV「英雄たちの選択(NHK BSプレミアム)」 「先人たちの底力 知恵泉(ちえいず)(NHK Eテレ)」等、ラジオ「加来耕三の「歴史あれこれ」(全国のAMラジオ局12局)」等の番組監修・構成・出演。著書に『家康の天下取り 関ヶ原、勝敗を分けたもの』『日本史を変えた偉人たちが教える 3秒で相手を動かす技術』『読むだけで強くなる 武道家の金言』『戦国美女は幸せだったか』『リーダーは「戦略」よりも「戦術」を鍛えなさい』『加来耕三の感動する日本史』など多数。1958年、大阪府生まれ。奈良大学卒業。

(他のテーマ) ■ 歴史に学ぶ魅力あるリーダーとは
■ 時代の変革期におけるリーダー・シップ



講演料： D

巨人軍の黄金時代を支えた槇原が自身の野球人生20年の中で学んだを語る

● 逆境をチャンスに！

槇原 寛己

元)プロ野球選手・野球解説者

1963年、愛知県生まれ。大府高校卒業後、ドラフト1位で読売ジャイアンツへ入団。ピッチャーを務め、初登板で初完封し、その年に12勝を挙げ、また、当時の日本最速である155km/hを記録し、新人賞に輝いた。以降、藤田、王、長嶋監督のもとで、巨人黄金時代を支える投手として活躍。94年には、対広島戦で、20世紀最後の完全試合の達成もした。98年、シーズン途中からリーフへ転向し、2001年に現役を引退。現在は、明るいキャラクターと独自の観点で人気の野球解説者としてプロ野球、メジャーリーグ、WBCなどの解説で活躍中。

(他のテーマ) ■ 我が野球人生
■ 強いチーム作りとそのリーダーに必要な資質